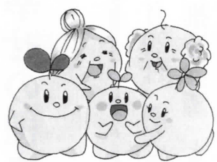


 社会福祉法人 鶴田町社会福祉協議会



幸せの種まき運動事業
イメージキャラクター
「種まきファミリー」

ふれあいひろば



題字 つるた乳幼児園 くどう あいら さん

福祉教育講座

…『つながり』と『支えあい』を、いっしょに考える…

福祉教育講座は、福祉体験を通して、高齢者になっても、障がいがあっても、その人にとって「しあわせ」で「よりよい生き方」を考えることのできる思いやりの心を育むことを目的に実施しております。

みつけた！ つるたの「ふくし」

地域密着型 特別養護老人ホーム

鶴のまどいへ行ってみよう！

6月17日、鶴田小学校6年生が、地域密着型特別養護老人ホーム「鶴のまどい」の施設見学を行い、職員から介護や福祉の取り組みについて説明を受けました。

そして、実際の現場に触れることで介護・福祉への理解を深めるとともに、人と人とのつながりの大切さを感じる貴重な機会となりました。

今回の学びは、未来を担う子どもたちの心に、思いやりや支え合いの精神を育む一助となっています。



手話を楽しく学ぼう！

講師…西北五ろうあ協会

7月2日、鶴田小学校3年生が、聴覚に障がいのある方から、日常生活での工夫や不便に感じていることについてお話を伺い、手話や指文字などのコミュニケーション方法も学びながら理解を深めました。

子どもたちも興味深そうに耳を傾け、手話の動きを真似したり、指文字に挑戦したりと、積極的に参加する姿が見られました。

今回の学びは、お互いを理解し合い、誰もが過ごしやすい地域づくりにつながる貴重な機会となりました。



福祉教育講座は、引き続きさまざまな内容で展開していきます。

講座の様子や最新情報はインスタグラムでも随時発信していますので、これからの取り組みにもぜひご注目ください。

発行

〇編集・発行 鶴田町社会福祉協議会
〒038-3503 青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字沖津193
TEL.22-3394 FAX.22-6322
HPアドレス: <https://tsuruta-syakyo.or.jp/>
〇印刷 刷 有限会社 アート印刷



↑ホームページ↑



↑Instagram↑



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行しています。

幸せの種まき運動推進会議 ほのぼの交流協力員委嘱状交付式

5月29日、鶴遊館において「幸せの種まき運動推進会議」と「ほのぼの交流協力員委嘱状交付式」が行われ、行政推進員、民生委員児童委員、ほのぼの交流協力員、地域福祉推進委員長の83名が出席しました。

この会議では、令和7年度に行われた各地区の活動事例が紹介され、情報の共有が図られました。

幸せの種まき運動は、ほのぼの交流事業と福祉デイからなり、幸せな地域づくりを目的に、一人の問題をみんなで考え、困ったときは助け合う地域づくりを目的とした鶴田町社会福祉協議会独自の事業です。



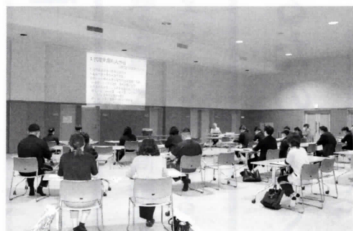
地域連携チーム 研修会

精神疾患 ～こうして考えると楽になる～

精神科医の四方山話 PART3
講師・弘前愛成会病院 平野敬之 医師
ひろの たけゆき

6月11日、地域包括支援センター主催の地域連携チーム研修会が開催されました。

講演では、注意欠陥・多動症(ADHD)など、精神疾患の正しい理解が得られるように解説されました。平野医師は、不注意や多動性は単なる「うっかり」や「気の迷い」ではなく、持続的な神経発達障害であると強調。支援の現場においては、道徳論よりも「どうやれば穏やかに、速やかに、安全に解決できるか」という実効性が大切だと、支援のポイントを示してくれました。



水道設備の無償点検・修繕ボランティア活動実施

鶴田町上下水道協会

6月5日、鶴田町上下水道協会(山田松男会長)は鶴田町内の対象世帯を回り水道設備の点検、修繕ボランティア活動を行いました。町内の7業者から9名が参加し、事前に修理を希望されていた高齢者世帯を訪ね、蛇口の水漏れの修繕などを実行しました。希望者からは「直してもらえて安心しました」など感謝の言葉を多数いただきました。



丹頂の集い「どっちさ行ぐ？」

津軽シヨップ・ピングツアー」参加者募集

心地よい秋風とともに面白い物を楽しませませんか？

今回は2日間に分けてお好みで選べる2コースをご用意しました。

●開催日 ①令和8年9月15日(火)
②令和8年9月17日(木)

●時間・場所 ①五所川原市コース 午後1時半～3時
②つがる市コース 午後1時半～3時

※どちらか1日のみ参加できます。

●参加費 200円

●定員 各日15名

●締切 令和8年8月17日(月)まで

●対象者 介助を要さない、ひとり暮らし高齢者の方

●問合せ・申込 地域福祉課 福祉係



▲7月田んぼアートツアーの様子

令和 7 年度 事業実績報告

本会は「住民とともに歩み生きその人らしく暮らせる地域づくり」を基本理念に掲げ、地域福祉活動計画に基づき、各種事業を展開しています。

令和7年度は、第1次地域福祉活動計画の最終年度として、計画に位置付けられた取組の検証と成果を取りまとめ、近年の少子高齢化の進行や単身世帯の増加、地域コミュニティのつながりの希薄化など、地域を取り巻く課題が一層深刻化していることを踏まえ、策定委員会、作業部会で今後の計画に向け議論を重ね、第2次地域福祉活動計画を策定致しました。

平成3年から実施している、地域コミュニティのつながりを目的とした幸せの種まき運動福祉デイは、前年度より3地区増え34地区で実施しており、クリーン作戦・夏祭り・レクリエーション大会・芸能発表会・一人暮らし宅配弁当などを通して、地域住民が交流を深めました。

ほのぼの交流事業では、34地区で261名のほのぼの交流協力員が地区の高齢者等の見守り活動を実施しました。日々の活動で要介護者の気になる417件のケースを地区会議で検討し、民生委員児童委員等への情報提供を行い、生活課題やニーズの把握につながっています。今後も実施地区の

増加に尽力していきたいと思えます。

介護保険・障害福祉サービス等事業は、特別養護老人ホームで平均稼働率の上昇により前年比115万円の増収、就労継続支援事業「鶴花塾」は、平均工賃1万円を超えたため、報酬単価変更による323万円の増収となりました。しかしデイサービスの2事業で、感染症拡大の対策として利用の休止をお願いしたこと、またニーズの変化から新規利用者が伸び悩み前年比765万円の減収、訪問看護事業はグループホーム1件と医療連携体制受託契約が終了したこと、利用者の減少により306万円の減収となり、保険事業全体としては、650万円の減収となりました。

最後に、昨今の働き手の不足と中東情勢に伴う更なる物価高騰もありますが、第2次地域福祉活動計画を基に、多様化、複雑化する福祉ニーズに応えるため、できる限り体制を整え、地域に密着した民間団体として、地域住民、社会福祉法人、行政などと協働し、子供から高齢者まで住み慣れた地域で安心して暮らせる鶴田町を目指しながら、地域福祉の発展に努めてまいります。

令和 7 年度 決算報告

資金収支計算書

(自) 令和 7 年 4 月 1 日 (至) 令和 8 年 3 月 31 日

勘定科目	決算額
収入	
会費収入	4,068,340
寄附金収入	1,218,067
経常経費補助金収入	7,974,171
受託金収入	76,994,285
貸付事業収入	289,700
事業収入	8,889,674
介護保険事業収入	345,807,458
就労支援事業収入	2,468,420
障害福祉サービス等事業収入	40,024,290
医療事業収入	15,444,803
受取利息配当金収入	474,371
その他の収入	4,794,019
事業活動収入計(1)	508,447,598
支出	
人件費支出	344,812,035
事業費支出	63,531,340
事務費支出	66,871,623
就労支援事業支出	2,468,420
貸付事業支出	0
共同募金配分金事業費	260,991
分担金支出	264,400
助成金支出	1,743,500
負担金支出	550,000
支払利息支出	5,867,837
事業活動支出計(2)	486,370,146
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	22,077,452
収入	
施設整備等補助金収入	170,000
施設整備収入計(4)	170,000
設備資金借入金元金償還支出	99,440,000
固定資産取得支出	1,044,230
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,027,800
施設整備等支出計(5)	101,512,030
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-101,342,030
基金積立資産取崩収入	700,000
積立資産取崩収入	5,781,422
その他の活動による収入	7,341,760
その他の活動収入計(7)	13,823,182
基金積立資産支出	566,918
積立資産支出	4,735,280
その他の活動による支出	3,673,320
その他の活動支出計(8)	8,975,518
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	4,847,664
予備費支出(10)	—
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-74,416,914
前期末支払資金残高(12)	240,177,640
当期末支払資金残高(11)+(12)	165,760,726

事業活動計算書

(自) 令和 7 年 4 月 1 日 (至) 令和 8 年 3 月 31 日

勘定科目	決算額
収入	
会費収入	4,068,340
寄附金収入	1,218,067
経常経費補助金収入	7,974,171
受託金収入	76,994,285
貸付事業収入	0
事業収入	8,889,674
介護保険事業収入	345,807,458
就労支援事業収入	2,468,420
障害福祉サービス等事業収入	40,024,290
医療事業収入	15,444,803
その他の収入	4,794,019
サービス活動収益計(1)	507,683,527
人件費	339,809,344
事業費	63,531,340
事務費	66,871,623
就労支援事業費用	2,468,420
共同募金配分金事業費	260,991
分担金費用	264,400
助成金費用	1,743,500
負担金費用	550,000
減価償却費	25,146,486
国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,495,732
サービス活動費用計(2)	497,150,372
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	10,533,155
収入	
受取利息配当金収入	474,371
サービス活動外収益計(4)	474,371
支払利息	5,867,837
サービス活動外費用計(5)	5,867,837
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-5,393,466
経常増減差額(7)=(3)+(6)	5,139,689
施設整備補助金収益	170,000
特別増減差額(8)	170,000
固定資産売却損・処分損	1
国庫補助金等特別積立金積立額	170,000
特別費用計(9)	170,001
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	5,139,688
前期繰越活動増減差額(12)	361,031,374
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	366,171,062
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	700,000
その他の積立金積立額(16)	583,966
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	366,287,096

貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日現在

勘定科目	R7年度末
資産の部	
流動資産	285,127,976
現金	393,564
預金	220,494,479
事業未収金	63,103,624
立替金	1,113,109
前払金	23,200
固定資産	596,172,212
基本財産	448,997,326
建物	438,997,326
定期預金	10,000,000
その他の固定資産	147,174,886
建物	2,677,913
構築物	13,472,793
機械及び装置	1,938,118
車輦運搬具	4,853,411
器具及び備品	5,703,464
有形リース資産	5,651,100
無形リース資産	613,800
貸付金	850,157
退職手当積立基金預け金	61,968,820
退職給付引当資産	36,816,312
退職積立資産	1,797,672
たすけあい資金欠損補填積立資産	1,633,481
福祉基金積立資産	6,872,865
設備資金積立資産	2,164,980
工賃変動積立資産	100,000
設備等整備積立資産	60,000
資産の部合計	881,300,188
負債の部	
流動負債	149,092,833
事業未払金	117,628,165
1年以内返済予定設備資金借入金	14,102,000
1年以内返済予定リース債務	1,553,400
預り金	444,965
職員預り金	844,120
前受金	450,000
賞与引当金	14,070,183
固定負債	258,802,404
設備資金借入金	152,618,000
リース債務	5,601,600
退職給付引当金	100,582,804
負債の部合計	407,895,237
純資産の部	
基本金	10,000,000
基本金	10,000,000
国庫補助金等特別積立金	86,286,529
国庫補助金等特別積立金	86,286,529
その他の積立金	10,831,326
たすけあい欠損補填積立金	1,633,481
福祉基金積立金	6,872,865
設備資金積立金	2,164,980
工賃変動積立金	100,000
設備等整備積立金	60,000
次期繰越活動増減差額	366,287,096
次期繰越活動増減差額	366,287,096
(うち当期活動増減差額)	5,139,688
純資産の部合計	473,404,951
負債及び純資産の部合計	881,300,188

一般介護予防事業 in 鶴遊館

メニュー	8月		9月		10月		時 間
ノルディック・ウォーク	7日(金)	13日(木)	11日(金)	25日(金)	9日(金)	23日(金)	10時～11時
ヨ ー ガ	10日(月)	25日(火)	8日(火)	29日(火)	13日(火)	27日(火)	
フ ラ ダ ン ス	4日(火)	18日(火)	1日(火)	15日(火)	6日(火)	20日(火)	
コ コ リ ラ 体 操	12日(水)	26日(水)	9日(水)	30日(水)	14日(水)	28日(水)	
ポ ッ チ ャ ク ラ ブ	5日(水)	19日(水)	7日(月)	16日(水)	7日(水)	21日(水)	9時30分～12時
ゴ ニ ン カ ン ク ラ ブ	4日(火)	18日(火)	8日(火)	29日(火)	6日(火)	20日(火)	
カ ラ オ ケ ク ラ ブ	3日(月)	24日(月)	14日(月)	28日(月)	5日(月)	19日(月)	
書 道 ク ラ ブ	14日(金)	28日(金)	4日(金)	18日(金)	2日(金)	16日(金)	10時～11時30分
ほ っ こ り サ ロ ン	月曜日と金曜日に開催（祝日は休み）						10時～14時

善意の灯

(令和8年5月8日～令和8年7月10日:敬称略)

一般寄付(金銭)

食生活改善推進協議会

3,000円 (就労支援へ)

匿 名

50,000円 (社会福祉へ)

一般寄付(物品)

成田 由文

生垣バリカン・刈込バサミ他



思いやりのこもった
ご寄付をいただき
ありがとうございました。

お詫びと訂正

令和8年5月29日号の社協広報ふれあいひろばに掲載いたしました題字を担当した園児のお名前に誤りがございました。

正しくは、みずき ひなたさんです。
お詫びして訂正いたします。



スマイルハウス(認知症カフェ)

8月

19日(水)

9月

16日(水)

10月

28日(水)

時間：13時30分～15時30分

認知症のある方や、その家族だけでなく、
認知症に興味のある方ならば、
誰でも気軽に利用できる憩いの場です。



みんなの居場所「育～Hug～」

8月

2日(日)

9月

6日(日)

10月

4日(日)

9日(日)

20日(日)

18日(日)

時間：9時～16時(出入り自由)

場所：鶴遊館

対象：小学生以上(保護者同伴可)

つづき

『相原町の花壇づくり』

今年も「幸せの種まき運動」が始まりました。私の住んでいる相原町では20年以上も花壇づくりを行っています。なぜ花壇づくりかというと、かつて339号線バイパスができて旧道と結ぶ道路が出来たときに、その四角の土地を花壇に出来ないかと国側が相原町町内会に要請したからです。というわけで、他の町内会ではいろいろな行事を行っている中で、相原町ではひたすら花壇づくりを頑張ってきました。継続は力なりで、令和4年度には国土交通大臣賞をいただきました。

長年、花壇づくりを行ってきた良かったところは次のことがあげられます。

- ①花好きの人を中心に町内の色々な人が集まり、作業をしながらお互いの情報交換ができる。
 - ②自分の体を適度に動かして体力づくりに役立てれる。
 - ③一つの仕事をやり遂げたという満足感が得られる。
- 町内で人が集まれる機会があるのは、大変良いことではないでしょうか。本当に大事なことがあると思います。

こういう事が出来るのは鶴田町社会福祉協議会が「幸せの種まき運動」を36年間も行い、援助金を出して、資金面で援助してくれているからです。他町村の社会福祉協議会では「幸せの種まき運動」を行っていないようなので、鶴田町の社会福祉協議会の重みを感じます。本当に感謝感謝ですね。

(菅野 忠範)



▲相原町花壇の様子